

# かけはし

WELFARE INFORMATION

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)  
平成25年11月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

## 手話の「一歩」は恥ずかしがらないこと



▲身近な手話表現について学ぶ参加者 (=10月18日、福祉の杜)



◀「身ぶりも大切です」と講師の山崎さん

## 手話教室 ~入門編~ 開催

たじま聴覚障害者センター派遣講師の山崎賢次郎さん(養父市場)と小野山敦子さん(手話通訳者・左近山)を迎え、10月18日「福祉の杜」で手話教室「入門編」(5回シリーズ)第1回目を開催しました。

この日は「身近な手話表現」「あいさつの手話」「指文字」について講義があり、山崎さんの「手話の一歩は恥ずかしがらないことです」のアドバイスに緊張がほぐれた参加者は、身近なスポーツや動物などをのびのびと表現していました。入門編には13人の参加があり、自己紹介やフリートークができるまで理解を深めていくことになっています。参加者の池田純子さん(三七七)は、「手話での会話を間近に見て感動しました。頑張つて学ぼうと思います」と話していました。

# 一人の課題は地域の課題



「困った、をほっとかない」

▲買い物移送サービスのあとにちょっとひととき。いつでも利用できる交流館は憩いの場です  
(=9月12日、八木城交流館)

今回紹介する八鹿町下八木区は75世帯183人が暮らし、高齢化率は約35%（10月31日現在）の区です。国道9号線に沿って細長く（約800m）広がる同区では、住民が身近な所でつどえる場が大切だと考え、月2回のいどばた喫茶の運営のほか、助け合い活動や健康づくりなど様々な活動に取り組んでいます。

区長の上田力さん、福祉委員で老人クラブ会長の太田幸男さんにお話を伺いました。

## 下八木区のことを教えてください

私たちの区で、特徴的なのは八木城跡まちづくり会の拠点となる「八木城交流館」があることです。ここは、日中誰でも自由に利用できるの

で、月2回のいどばた喫茶以外でも、体操やおしゃべりをしてに近所の方が集まる憩いの場になっています。

あと、福祉委員が水やりをしながら友愛訪問する「夏のふれあいグリーンカーテンづくり」、公民館と交流館で毎日やぶからぼう体操などしています。それと「ちょっとたのまれ隊」という老人クラブの有志メンバーを中心としたボランティアグループがあり、助け合い活動を行っています。

## 毎日つどえる場があるのですね

そうですね。毎日の体操やつどいの場に来ることが、健康づくり、仲間づくりになり、楽しみのひとつになります。そして人が集まると、様々な話題がでできます。

実は、やぶからぼう体操を始めたのは、介護予防サポート研修を受けた方が「いい体操だから区で毎日しませんか」と話したのがきっかけで、知り合いに声をかけたり、区内に情報を流したりすると徐々に参加者、協力者ともに増えてきました。

人が集まることで色々な困りごとに対するアイデアが生まれ繋がるので、つどいの場は大切だと思います。

## ちょっとしたたのまれ隊の結成のきっかけはなんですか

体操を一緒にしているとき、高齢者が「ゴミ出し場が遠くて困っている」とこぼされてきました。何かお手伝いできないかと考え、老人クラブに声をかけると有志が集まりこ



▲毎日取り組んでいるやぶからぼう体操。続けていて手が良く上がるようになったと評判です（=10月23日、八木城交流館）

ミ出しボランティアの活動を始めたのがきっかけです。でも、実際に動き始めたなら遠慮されているのが希望が少ないですね（笑）。今は、運転できない高齢者の買い物移送サービスとして、月2回私たちが運転して、一緒に買い物に行ったり、郵便局に寄ったりしています。こちらは好評で、楽しみで前日寝られなかったと言われる方もいます。

## 積極的な活動の原点はなんですか

例えば、高齢者が買い物に困っています。困りごとをそのまましておく、結局同じことで自分たちも困ることになりますよね。だからこ

「誰かがしてくれる」ではなく、自分たちが行動を起こし、それが続いていけば、私たちも安心して暮らせますからね。

### 色々な団体が視察に来られていると聞きました

それは、区内の会議で様々な活動を伝えていきまし、まちづくり会や自治協議会を通じて、インターネットや広報などで情報発信をしているからだと思います。下八木区だけでなく、市内外の色々な方と一緒に地域を盛り上げ、地域福祉を進めていかなければいけないと思っています。

それに、多くの方が視察にこられることで私たちも、色々な話や思いを聞けていい刺激になります。また、活動者、参加者ともに誇りに思い活動意欲も高くなりましたね。

### 新しい取り組みをする時はどうされていますか

新たな取り組みをされる場合、すべての条件をそろえないとできないわけではありませぬよ。できることから

始めていけば、違う方法が見つかるとも思いませんし、周囲に浸透し理解されれば、協力者も増え活動の幅が広がっていきますからね。

### 今後の課題や目標はなんですか

課題はいくらでも出てきますし、やっていきたいこともあります。しかし、今全部しようとするとうまくいかなかったり、長続きしない原因になります。今は「できること」をして、継続していくことに限ります。



▶いどばた喫茶に大数区のみまわりの会が参加。男性マスターが優しくお迎え（11月23日、八木城交流館）

## 児童虐待防止推進月間 虐待から子どもを守りましょう

11月は児童虐待防止月間です。みなさんの身の回りで、虐待を受けている（と思われる）子どもを見かけた場合、各市町の窓口や豊岡こどもセンターにご連絡ください。

### 見逃さないで！ たすけてのサイン！

- ・不自然な傷や打撲の跡
- ・服や髪の毛がいつも汚れている
- ・おどおどしている
- ・親を避けようとする

※連絡者や内容に関する秘密は守られます

### 【連絡先】

- ・養父市社会福祉課  
電話：662-3162
- ・豊岡こども家庭センター  
電話：0796-22-4314
- ・児童虐待防止24時間ホットライン  
電話：0796-22-9119（夜間・休日）



## 平成25年度 歳末たすけあい運動

12月1日から「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民が参加し、さまざまな福祉活動を行うものです。

民生委員児童委員協議会、女性会、共同募金委員会、社会福祉協議会などが共同して行い、募金活動は区長会や関係団体にご協力いただき実施しています。

### 1 見舞金贈呈事業

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設に通う障がい者へお見舞金を届けます。（昨年実績 220人）

### 2 年末年始地域ふれあい事業

住民が主体となって行うサロンや友愛訪問、福祉に関する学習会に配分します。（昨年実績 81区）

### 3 家事援助サービス

年末年始の住宅環境の整備などを行うことが困難な方で低所得世帯を対象に軽作業を代行するサービスです。（昨年実績 19件）

### 4 子育てサロン事業

子育て中の親子が集まり交流する子育てサロンに配分します。（昨年実績 5ヶ所）



# 集まれ！支部社協

## 八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL：662-0160 FAX：662-0161

### 大江ふれあいサロン初開催

#### 気軽によつてえな！

10月9日、大江公会堂で初めての大江ふれあいサロンが開催され、21人が参加しました。

「村中でもお互いなかなか顔を合わせることがないなあ。近くで気楽に集まって話ができたらいいね」という区民の声を受け、ボランティアが話し合い、毎月1回サロンを行うことを決めました。

参加者は、コーヒーやお茶を注文し、手作りお菓子などを食べながら、昔の事や近況を話しあっていました。また、「○○さんまだきとんさらんな。声かけてくるわ」と近所の方を誘いに行く姿もありました。

参加した本田喜久枝さんは「公会堂やで参加しやすいですね。今日は昔の話を懐かしんだり、若い人もきとんさったから色々な話もできたりして楽しかったです」と笑顔で話していました（11月9日、大江公会堂）



▶公会堂には参加者の大きな笑い声が響いていました（11月9日、大江公会堂）

たです」と笑顔でした。スタッフは「試行錯誤中です。ギターで懐かしい曲を演奏してもらい、みんなで唄うのもいいかなとか考えています」と、次のサロンに向けて意気込んでいました。

## 養父支部

養父市広谷251-1 TEL：664-1142 FAX：664-2181

### もつと点字を知りたい

#### 広谷小学校4年生が点字学習



▲ボランティアに教わりながら慎重に点字を打つ児童（11月1日、広谷小学校）

了生2人とボランティア1人が学習の手伝いとして参加しました。

社協職員から身の回りにある点字や視覚障害者が使う白杖、点字の道具の紹介があった後「見えない人がさわって読むことを考えて1点1点を大切に打ってください」というアドバイスを受け、児童は点字を打っていきま

広谷小学校4年生38人は、2学期の「総合的な学習の時間」にさまざまな福祉学習に取り組んでいます。その一環として11月1日、

視覚障害者が手でさわって読む文字「点字」について学習しました

この日は、社協の『点訳ボランティア養成講座』修

足立一馬さんは「最初は難しかったけど、だんだん打てるようになってきました。自分の名前を打てるようになってうれしかったです」。

下根麻央さんは「すごく勉強になりました。もつと打ちたいし、どこに点字が使われているか知りたいです」と目を輝かせていました。

## 大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093

### 大屋地区ボランティアグループ



### 南但クリーンセンターを見学

□大屋地区ボランティアグループは、ひとり暮らし高齢者の支援、友愛訪問などの福祉活動のほか、□大屋自治協議会と連携しながら地域で活動しています。10月3日には、会員の研修と交流を図ることを目的に、15人が南但クリーンセンターを見学しました。この施設は、可燃ごみをメタン発酵と焼却により処理する高効率率原燃料回収施設と、分別収集された資源ごみを種別ごとに圧縮・梱包し再資源化するリサイクルセンターで構成されています。参加者は、様々な設備を

見学しながら処理工程の説明を興味深く聞いていました。同施設職員谷垣俊彦主査は「今後市内のごみが、『廃棄するもの』から『資源として活用するもの』に変わります。『ごみを資源として活用する社会』が構築できるよう皆様のご協力をお願いします」と呼びかけていました。その後は、竹田城跡山城の郷で昼食をとりながら交流しました。ボランティアグループ代表の西田則子さんは「ごみの分別についてこれまで以上に一人ひとりが気をつけなければいけないと再認識でき、会員の皆さんもとても勉強になったと喜んでいました。これからも皆で力を合わせて自分たちのできる活動を頑張りたいです」と感想を述べていました。

見学しながら処理工程の説明を興味深く聞いていました。同施設職員谷垣俊彦主査は「今後市内のごみが、『廃棄するもの』から『資源として活用するもの』に変わります。『ごみを資源として活用する社会』が構築できるよう皆様のご協力をお願いします」と呼びかけていました。その後は、竹田城跡山城の郷で昼食をとりながら交流しました。

## 関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351

### 丹戸区

### 銭太鼓で仲間作りと介護予防

### ささゆりの会

丹戸銭太鼓グループ「ささゆりの会」は、平成6年から活動を始め、毎年区のミニ文化祭や紅葉登山大会の前夜祭に出演、そして今年は養父市高齢者福祉大会にも出場しました。

10月2日、大会に向けて丹戸公民館で行われた練習には、メンバー15人のうち14人が参加。黒の上下に赤い手作りネクタイの揃いの衣装で、本番さながらに「花笠音頭」と「俵つみ唄」に合わせて繰り返し稽古をしました。

最高齢89歳の森本つや子さんは、「ここに来るとみんながいて楽しいです。足が痛くて正座できないし、耳も遠くなりましたけど、若い人のパワーをもらって元気を出します」「家が近所で、エプロンのままスリッパ履きで集まることが長続きの秘訣です。練習の合間にはお茶を飲んでみんな



▲メンバーは39歳から89歳まで、年齢差は50歳です(=10月2日、丹戸公民館)

楽しくおしゃべりをしていきます」と田水智美さん。10月4日の高齢者福祉大会の演技は大好評で、「大勢の人の前でとても緊張しましたが、お客さんから『高齢の方が銭太鼓をしている姿が励みになります』とってもらい、みんな一生懸命頑張ったのでよかったと思います。仲間作りと介護予防のためにこれからも続けていきたいです」と、後日、田水さんは感想を述べていました。

# 障がい者の心の表現

## がっせえアート開催

10月26日から30日、但馬長寿の郷で知的・精神障がい者の作品を展示する第4回但馬

ボードレスアート展「がっせえアート」が開催され、期間中約500人の来場者がありました。但馬ボードレスアート実行委員会の茨木やよい代表にお話をうかがいました。

### ●このアート展を開催したきっかけはなんですか

滋賀県で行われた障がい者の作品展に行き自由な発想で感じたままに表現された作品を見て感動しました。独特の感受性と表現力を持ちながら、社会に向けて主張や発表する力を持たない方の作品が但馬にも眠っていると思いました。そこで、純粋で個性豊かな作品に触れ、今まで自分の知らなかった世界を知っていただきたいの思いで「がっせえアート」を開催しています。

### ●作品について教えてくださ

障害のある方には感情を表現することが苦手な方もいます。しかし、絵を描くことで心のなかをストレートに表現されています。それらは誰の心にも響くものだと思います。例えば、たくさんの人が同じ風景や物を見ています。それを絵にすると、自分とは目につく場所や感じが違うことに気づき、驚き感心したりしますよね。絵を通じて新しい自分や相手をもっと知り、歩みよりたくなるような作品ばかりです。

### ●アート展を続けるなかで感じることは

出展者は作品づくりを楽しみにされてきています。また、来場者は作品にふれ「ほっとした気持ちになり、心あたたまるアート展でした」と話し、

優しい笑顔で帰られます。それは、出展者の思いを感じ、心と心が少し近づいたからだと思います。

### ●今後の目標はなんですか

誰もが幸せに暮らせる社会には、互いに支え合い、助け合い、差別もありません。しかし、今の社会では障がい者と健常者など、どこか境界線のようなものがあります。このアート展は作品を通じて、その境界をなくす（ボードレス）ひとつの形だと思いい、続けていきたいです。

また、出展者には作品作りを楽しみ、生きがいのひとつとして続けながら、プロの作家が出てきてくれると嬉しいです。



▲作品の前で立ち止まり、熱心に鑑賞する来場者（=10月30日、但馬長寿の郷）

## 子育てサロン・放課後ブレイクパークの案内

●子育てサロンそよ風  
日 時 11月18日・25日(月)  
12月2日・9日(月)

場 所 ふれあいいきいき  
サロンそよ風

●子育てサロン関宮

日 時 11月25日(月)  
10月20日・11月30日

場 所 関宮ふれあいの郷

●子育てサロン高柳

日 時 11月27日(水)  
10月20日・11月30日

場 所 高柳ふれあい倶楽部  
※歯科衛生士による歯磨き指導  
とお話

●子育てサロン伊佐

日 時 12月2日(月)  
10月20日・11月30日

場 所 伊佐ふれあい倶楽部

※「楽しいおもちゃ作り」を行います

●子育てサロンすくすく

日 時 12月10日(火)  
10月20日・11月30日

場 所 三宅団地集会所

●大屋放課後ブレイクパーク

日 時 12月2日・9日(月)  
14月30日・16月30日

場 所 大屋小学校

●関宮放課後ブレイクパーク

日 時 12月6日・13日(金)  
14月30日・16月30日

場 所 関宮コミュニティセンター  
(旧関宮小)

### 赤い羽根共同募金だよ！ まちがい探し答えと当選者発表

【当選者】

- 吉谷美也子さん (諏訪町)
  - 植木さだ子さん (宮町)
  - 高橋 翔大さん (上小田)
  - 松原萌絵香さん (広谷二区)
  - 本間 聡さん (万久里)
- 以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。



【答え】

## 今月の かけはしさん



関宮まちづくり協議会  
喫茶「愛宕の夢」  
平松 義子さん(関宮)

喫茶店がオープンして1年。ボランティア17人が交代で運営に頑張っています。最初は慣れなくて、口ごもっていた「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」が、今では笑顔で言えるようになりました。週に一度の出勤ですが、家庭にいる時と違い、知らなかった人と出会って話し、次に会えば気軽に言葉交わすことができる楽しさや喜びを感じています。これからも多くのお客様と会えるのを楽しみにしています。



## 善意銀行だより



平成25年9月16日〜平成25年10月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています

▼香典返し	畑ケ中 30,000円 内田 耕作	九鹿 30,000円 廣瀬富美夫	駅前 30,000円 田中 達夫	一部 30,000円 谷垣 衛	栄町 30,000円 高品 光生	中米地 30,000円 木村 英	十二所一 20,000円 岩尾勢津子	小城 50,000円 米田 喜一	新町 30,000円 砂原 春喜	玉見 30,000円 田村 重美	蔵垣 30,000円 上垣 大樹	和田 30,000円 西田 幹夫	大谷 30,000円 谷垣 至	大谷 30,000円 谷垣 長吉
▼善意の寄附	朝倉 30,000円 岸谷伊佐子 金一封	匿名 1,000円 1人	匿名 5,000円 1人	天子 西田 和男 金一封	▼物品の寄附	中米地 寝巻 木村 英	新津 紙おむつ 田村 隆	中間 かほちゃ 上垣 巖	大杉 さつまいも 中庭 利明	夏梅 白米 鎌田 幸枝	石けん 糸原 川戸 義幸	白米 吉井 津崎 正利	紙おむつ 匿名 6人	カテテル かほちゃ

### ◆寄附金合計

50万7,093円

紙おむつ コップセット  
栗 さつまいも

### ●寄付金控除について

養父市善意銀行へ2千円以上の寄付金をされた方は、確定申告によって限度内で所得税法上の寄付金控除を受けられます。翌年の確定申告まで領収書は保管し、申告時に一緒に提出ください。

### 【訂正とお詫び】

かけはし112号で氏名の間違いがありました。(敬称略)

4ページ長寿お祝い訪問

【誤】森本一男・綾子

【正】守本一男・綾子

9ページ善意銀行だより

【誤】安井徳二郎

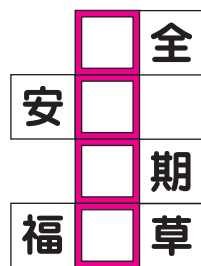
【正】安原徳二郎

訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

## パズルだより

□にあてはまる漢字4文字を考えると、こぼを完成させましょう。

■ヒント 養父市は元気な高齢者が多いですね。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」をご覧ください。【応募先】〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは 『秋刀魚』でした

森本 史昭さん(大森)  
矢野 瑞帆さん(虹の街)  
大垣美代子さん(高柳上)  
山内喜美代さん(十二所一)  
千葉 春美さん(夏梅)  
以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

## 心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 11月22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 12月6日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 12月13日(金) 社協養父支部
- ◆ 12月20日(金) 大屋保健センター

## 弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成26年1月15日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

## くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

みんなの

## 手話教室

### 「自己紹介編」part2

#### 【趣味は読書です】

①



「趣味」

- ① ほぼに手を滑らせながら握る「趣味」
- ② 両手のひらを中央で合わせ本を開くように左右に開く。左手に本をのせ、字を追うように右手の人差し指と中指を手に動かす「読書」



「読書」

#### 【関連単語】



「カラオケ」

マイクを握るように拳をつくり、口元に拳を持っていき左右に振り、歌うように動かす



手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。

#### 八鹿手話サークル 佐々木さんより

第1~第3土曜日の13:30~15:30に八鹿公民館で教室をしています。手話に興味がある方は、ご参加ください。



左手を軽く握り、物を押さえるように置き、右手を伸ばし包丁に見たて、切るように動かす



「料理」

## お父さんの実さんに聞きました♪

### ◆名前はどうにつけましたか？

朱里は家族の中のあかりになるように、蓮は響きがよく、たくさんの人に覚えてもらえるようにと名前をつけました。

### ◆今、興味をもっていることはなんですか？

朱里はかわいい文房具やグッズを集めること、蓮はプレイボードと文字を書くことがマイブームのようです。

### ◆ご両親から一言メッセージ

いろいろなことにチャレンジして、たくさんの人に出会い楽しい思い出を作ってほしいです。これからも2人仲良く大きくなってね。



守本 <sup>あかり</sup>朱里ちゃん **8**歳10ヵ月(左)  
<sup>れん</sup>蓮ちゃん **6**歳1ヵ月(右)  
(旭町・姉弟)

宝

うちげえの

